平成１７年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） ７１ ※記入不要	提案機関名	県央地域農業改良普及センター

要望問題　カーネーション２年切、作業省力化

要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

海老名でもカーネーションの２年切の取組みがあるが、芽整理に多くの労力を要する。このため、２年目に株を1/3～1/6に整理して茎をたおし、起上り仕立てにすることによって、省力化が図れるのではないかとの提案と実証要望が管内生産者より寄せられている。

解決希望年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
研究対応区分	①研究所対応　②委託研究　③共同研究　④その他
対応を希望する研究機関名	①農業総合研究所（ ②根府川試験場　③三浦試験場　④津久井試験場 ） ⑤畜産研究所　⑥水産総合研究所（ ⑦内水面試験場　⑧相模湾試験場 ） ⑨自然環境保全センター

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業総合研究所
部　　署：	生産技術部
対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）
環境負荷の少ない土壌管理技術の開発

対応の内容等
カーネーションの2年切り栽培法に関しては、上記課題名の中で実施中です。
しかし、2年目初期（切戻し後）株の育成法、および管理法関しては不明な点が多く、現在は現地事例調査を行いつつ試験に取り組んでいる状況です。
現地調査の結果を踏まえ、課題化できるものがありましたら、取り組んで生きたいと考えています。現地調査にご協力をお願いします。

解決予定年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
備　考	